



こんにちは
横浜市会議員

日本共産党

週刊ニュース

古谷やすひこです

古谷やすひこ事務所

2014. 11. 12号

日本共産党鶴見区委員会内

横浜市鶴見区潮田町2-120-2

電話 504-5121 FAX 504-7331

ブログ:「古谷やすひこ」で検索を

11

/22

カジノ解禁と横浜誘致

について考えるシンポジウム

11月22日(土)

15:30~18:00

かながわ労働プラザ

3階ホールAB

カジノ推進の安倍首相と林市長

世論調査では反対6割

カジノ解禁法案が臨時国会で審議されています。

安倍晋三首相は、シンガポールのカジノ施設を視察し、「日本の成長戦略の目玉になると思う」と述べ、カジノ合法化法案成立に熱心です。また、林文子横浜市長は、カジノを財源確保策の決め手として、横浜への誘致に熱病的姿勢をとっています。議会では、自民党市議が山下ふ頭にと場所まで指定し、市長をあおっています。

一方、新聞各社が10月に行った世論調査では、反対が約6割です（朝日59%、毎日62%、日経59%、共同通信64%）。反対世論は強まり、消費者、高齢者の団体にも広がっています。カジノ推進勢力を追い詰めつつあります。

新聞報道によると、自民党は今国会でのカジノ法案成立を断念し、来年の通常国会に先送りする方針です。連立を組む公明党に慎重論が根強く、自民党幹部からも消極論が目立ち始め、民主党内でも意見集約が進んでいません。

カジノ推進の犯罪

日本共産党は、カジノの合法化はもちろん、横浜への誘致にも反対です。カジノは、持統天皇の時代から禁止されている賭博であり、犯罪です。10月の決算特別委員会で政策局長が「カジノにより、ギャンブル依存症、青少年への影響、暴力団等の関与、マネー・ロンダリング、地域環境への影響が懸念される」と答えているとおりです。

カジノシンポのプログラム

●報告

1. カジノ誘致に超熱心な林市長と横浜の自民党 横浜市会議員 古谷 やすひこ
2. 多重債務問題に取り組む弁護士から見たカジノ推進法案の問題点

全国カジノ賭博場設置反対協議会事務局
長、弁護士

吉田 哲也氏

3. 医師から見たギャンブル依存症の怖さ、
実態

精神科医 野末 浩之氏

●講演

カジノは、経済成長と観光の決め手とはならない、不幸をまき散らすビジネスだ

静岡大学人文社会科学部教授

鳥畑 与一氏

●フロア発言も予定しております。



みなさまのご参加をお待ちしています!!

日本共産党横浜市議団は今月22日(土)、カジノ解禁と横浜誘致について考えるシンポジウムを開催します。全国的に第一線で活躍されている鳥畑教授、吉田弁護士、野末医師の3氏をお迎えして、カジノ解禁法案の問題点を学び、人・まち・社会をむしばむ弊害にスポットを当てます。

カジノと横浜の未来について、一緒に考えましょう。